

## 第八課 企業研修

---

- 受付 おはようございます。
- トム 人事部の川野さんをお願いしたいんですが...
- 受付 人事部の川野ですね。かしこまりました。失礼ですが...<sup>①</sup>。
- トム ケンブリッジ大学のトム・ハリスと申します。
- 受付 おかけになってお待ち下さい。「ケンブリッジ大学のトム・ハリスさんという方がお見えになっています。...はい、承知しました。」ハリスさん、人事部は五階ですので、そちらへどうぞ。エレベーターは左手になっております。
- トム どうも。
- 
- 川野 ああ、トム・ハリスさんですね。お待ちしていました。研修生担当の川野です。
- トム トム・ハリスです。どうぞよろしくお願い致します。
- 川野 こちらこそよろしく。独身寮はすぐに見つかりましたか。
- トム はい。ケンブリッジの方へ送っていただいた地図ですぐに分かりました。
- 川野 それはよかった。部屋や食事のことで問題はありませんか。
- トム はい、大丈夫です。管理人のおばさんがとても親切に説明してくれました。
- 川野 それでは早速仕事の話を始めましょう。うちの会社での研修期間は十ヶ月ということになっていますので、違った課を二、三見ていただこうと思っています<sup>②</sup>。最後の二ヶ月は地方の支店に行っていただくことになる<sup>③</sup>かもしれません。
- トム はい、分かりました。
- 川野 こちらにいただいている履歴書によると<sup>④</sup>日本文学に特に興味があるようですが、うちの様な会社の業務に関しては<sup>⑤</sup>どの程度の知識がありますか。

- トム 出発前にロンドン支店の春野さんにお目にかかって一日社内を見学させていただきましたが、それ以外は何も知りません。
- 川野 そうですか。研修中にビジネスにも興味が出てくるといいですね。
- トム よろしくお願ひします。
- 川野 それからこれは細かいことですが、社内で内部の人のことを話す時、またはその人に呼びかける時には名前ではなくて、その人の役職名を使うのがしきたりです。
- トム あ、そうですか。
- 川野 特に相手が目上の人<sup>⑥</sup>の場合はそうです。例えば、部長とか<sup>⑦</sup>課長と言って、春野さんというような言い方は普通はしません。もちろん春野支店長という言い方はしますけど。
- トム すいません。知りませんでした。
- 川野 いや、だんだん慣れてくるでしょうし、こんなしきたりも一部ではすたれてきていて、「さん付け」をしている会社も最近はあるようですからあまり神経質になる必要はありません。
- トム はい、でも気をつけます。
- 川野 明日からの三ヶ月は営業部での研修というプログラムになっているので、これから課長の清水君のところへ行って君を紹介することにしましょう。清水君は僕の大学の後輩<sup>⑧</sup>でよく知っている男ですから、君のことはよく頼っておきました。
- トム ありがとうございます。
- 川野 その後で、庶務課へ行って、定期券購入の手続きをすることにしましょう。
- トム あおう、今、何課とおっしゃいましたか。初めての言葉でちょっと聞き取れなかったんですが....。
- 川野 あ、庶務課です。庶務課というのは、何と言ったらいいのかな、まあ会社を運営する上での一般的な事務をしているセクションです。その他何か質問がありますか。
- トム いいえ、今のところまだ分からないことだらけで<sup>⑨</sup>、何から質問をしたらいいのかも分かりません。
- 川野 そんなに緊張しなくても大丈夫ですよ。ただ、何か問題があったら

ほうっておかないで必ず相談に来て下さい。場合によっては研修中の課の課長に直接話してもいいし、話しにくいことならば問題の大小にかかわらず<sup>⑩</sup>、遠慮なく私のところに来て下さい。研修生の面倒をみるのは私の仕事の一部ですから。

- トム はい。
- 川野 迷惑をかけないようにと思ってか、自分だけで解決しようとする人も時々いるんですが、早めに相談してくれたらよかったのと思うことが何度かありました。
- トム そうですか。分かりました。よろしくお願い致します。
- 川野 ええと、それから……。そうそう、新しい課に移る度に自己紹介を、と言われると思いますから、あしたまでに短いものでかまいませんから何か準備をしておくにあわてないですむと思いますよ。
- トム 自己紹介ですか。どんなことを言えばいいんでしょうか。
- 川野 まず名前から始めて、どこで、どの位日本語を勉強してきたか、専門は何か、日本へ来た目的、それに趣味というようなことをつけ加えれば十分でしょう。
- トム はい、分かりました。それから、銀行口座を開いておいた方がいいと思うんですが。
- 川野 そうですね。そちらの方も午前中のうちに済ませてしましましょう。

## 1 失礼ですが...

This phrase is used to start a question that is usually not finished. In this sort of situation, the question is almost always an unsaid 'Can I have your name please?' In full this would be 失礼ですがどちら様でしょうか. The phrase 恐れ入りますが can be used in a similar way. This sort of truncated question is seen as a way of being especially polite, and so you will often hear it on the phone even if you have just given your name. Foreign names are difficult to catch and you may be asked more than once.

恐れ入りますがお名前は。

Excuse me, can I have your name?

When you reply to a question like this, always try and give your affiliation as well as your name. This is expected. To give nothing but your name may increase the confusion. This is why Tom replies: ケンブリッジ大学のトム・ハリスと申します。

2 見ていただこうと思っています。

Refer to *IMJ*, 33.6 for a discussion of ~ていただく. Normally the speaker of a sentence with ~ていただく is receiving a favour, as in the following:

相談にのっていただこうと思って伺ったのですが、よろしいでしょうか。  
これは木下君の専門の分野だから、彼にやらしてもらおうと思うんだけど、  
どうかな。

In this particular situation however, it is not Mr Kawano but Tom who will benefit from the experience. Why use 見ていただこうと思っています in this situation? Mr Kawano is being polite to Tom and instead of asking him or telling him to do something, he is treating himself as being on Tom's level. The equivalent in English is when someone in authority says: 'I thought we might look at...'

ここは田舎で何もありませんが、海の近くなのでせいぜい新鮮なお魚を  
食べていただこうと思って用意しました。

あそこのおばあちゃまは退屈していらっしゃるらしいから、近いうちに  
遊びにきていただこうと思っていますところです。

3 ~ということになるかもしれません

In *IMJ*, 26.4 you were introduced to the perfective ~ことになりました meaning 'it has been decided that'. ~ということになるかもしれません is a similar construction in that 'who' has decided remains vague on purpose. The reference is to future time: 'it may well be that...' or 'it may well turn out that...'

彼は大きなミスをしたから、場合によっては首を切られることになるかもしれない。

私が行かれない場合には妹が代りに出席するということになるかもしれません。

#### 4 履歴書によると

The verb ～による means 'depend on' or 'rely on'. You will find it used in a number of different ways. The most straightforward use is as follows:

買うか買わないかは質と値段による。

The phrase によると, as used here, means 'according to...', 'if we depend on...'

聞くところによると、彼は部長に辞表をたたきつけて出ていったそうだ。

今朝の新聞によると、また税金が上がるそうだ。

さっきのNHKのニュースによると、南米のコロンビアでクーデターが起きたそうだ。

Note: Do not use this phrase about yourself, so do not try to translate 'as far as I'm concerned' as \*私によると. This sounds as odd as 'according to myself' does in English.

～によって／～により means 'by' or 'because of'.

今度の戦争によってもたらされたお互いに対する不信感をとり除くには相当時間がかかりそうです。

この候補者に対する評価は人によってずいぶん違う。

～によって is often found topicalised with は: ～によっては

見方によっては違った解釈も出来るのではありませんか。

考えようによっては後になってからではなく、この段階で問題点が明るみに出たのはそう悪いことではなかったかもしれない。

## 5 会社の業務に関しては

に関して means 'with respect to...' or 'concerning...' and so the topicalised に関して is 'as concerns...' or 'when it comes to...'

政治家の汚職に関してははそれに何らかの形で関係している人はみな口をかたく閉ざしているのととても資料が集めにくい。

日本語の起源に関してはさまざまな説があるようだ。

You will also find it as に関する:

太平洋戦争に関する本は多数出版されている。

Try and distinguish between に関して and another similar phrase について. As you see above, に関して is found with large, general statements or topics. について, however, is used when referring to something specific.

この点について疑問のある方はどうぞ遠慮なくおっしゃって下さい。

永年いっしょに仕事をしてきたので、彼の仕事ぶりよく分かっているが、彼の個人的なことについてはほとんど何も知らないと言っていい。

問題点を一つ一つ取り上げてそれについて参加者全員の意見を求めたので会議はひどく長引いた。

現在起こっている日米間の貿易摩擦の原因についてお話を伺いたいと思います。

There will, of course, be times when it is not really clear whether you are referring to something specific or not, and then both phrases are almost interchangeable.

そのことについて／関してちょっと申し上げておきたいことがあるのですが。

## 6 目上の人

The two concepts of 目上の人 and 目下の人 are basic to Japanese society. As you now know, your language and your attitude will differ depending on the status of the person to whom you are talking.

目上の人への言葉遣いというのはよく問題にされますが、目下の人に対する言葉遣いにも一種のきまりがあるんじゃないでしょうかね。

目上、目下という感覚で人間関係をとらえるのは必ずしも日本だけではないのではありませんか。

## 7 部長とか課長といって

とか here is joining two nouns: 'A or B'. Like the particle や, it lists alternatives but not necessarily all of them. It is also informal: 'A or B or something'.

あのころはフランスの作家の中ではカミュとかサルトル（とか）が学生の間で人気があったようです。

You will also find とか used to link two verbs. This may puzzle you because you will have been warned time and time again that と by itself can never be used in this fashion. The most probable explanation for this is that we have here some influence from classical Japanese and that the verb is actually being treated as though it has been nominalised.

本を読むとか散歩をするとか、ただボンヤリしているよりましな時間の過ごし方はいくらでもあると思いますが、  
急いでいるのなら、電話をするとかファックスを送るとかしたらどうですか。

## 8 先輩と後輩

Another pair of words that are heard quite often in Japan. Most of the time they refer to someone who was at the same school or university as you were. If they were ahead of you they are 先輩; if they graduated after you then they are 後輩. No matter what your present circumstances may be, deference is always due to one's 先輩.

今度バンコックへ転任だってね。僕の大学のゼミの先輩が特派員で行っているから紹介状を書こうか。  
今度大学のボート部の後輩が二人も入社してくることになったので、社内でもボート・クラブを始めようじゃないかなんていう話をしてるんだよ。

## 9 分からないことだらけで

When the word *だらけ* is attached directly to a noun it means 'filled with...' or 'covered in...'. The connotations are not particularly pleasant.

子供達は雨降りにもかかわらず泥だらけになって遊んでいる。  
何週間もそうじをしなかったので部屋はほこりだらけだ。  
血だらけになって倒れている父親をみて、彼女は気を失ってしまった。

## 10 大小にかかわらず

We introduced this form of the classical negative *～ず* in Lesson 6, note 14. This particular usage of *～にかかわらず*, 'no matter whether X or Y', is a good example of how you can encounter older forms even in conversational styles. The following phrases have a slight literary tinge to them, but, as in English, this does not mean that you will not meet with them in conversation.

金額の大小にかかわらずご寄付をいただければ幸いです。  
結果の良し悪しにかかわらずご連絡致しましょう。  
両親の賛成が得られるか得られないかにかかわらず彼と結婚するつもりだ。  
お金のあるなしにかかわらず気前のいい人とけちな人がいる。

Somewhat more common is the phrase *にもかかわらず*

この暑さにもかかわらず、彼女は休まず仕事を続けている。  
何度も催促したにもかかわらず彼女からは梨のつぶてだ。

---

## Exercises

---

1 Complete the following using your imagination.

このデータによると

このデータによって

この間の学会での彼の発言によると

この間の学会での彼の発言によって

電子レンジの普及によって

バブルがはじけたことによって

ヨーロッパが統一通貨になったことによって

2 Prepare a series of possible answers to the following questions in Japanese.

These are the kind of questions you will always be asked, so think of a number of replies.

XXさんの生まれた町はどんなところですか。

YYカレッジの学生だそうですが、ケンブリッジではカレッジと大学は違うんですか。

どんなクラブ活動がさかんですか。

なぜ日本語の勉強をすることにしたんですか。

日本語のどんな点が一番難しいですか。

イギリスで一番人気のあるスポーツは何ですか。

ヨーロッパでは日本のことに興味を持っている人の数は増えていますか。

3 Write a short speech in Japanese introducing yourself.

## Word List

---

企業	<i>kigyō</i>	enterprise, business
研修	<i>kenshū</i>	training
人事	<i>jinji</i>	personnel affairs
～部	<i>~ bu</i>	department of ~
見える	<i>mieru</i>	come, arrive (honorific)
独身	<i>dokushin</i>	single, unmarried
寮	<i>ryō</i>	company housing
見つかる	<i>mitsukaru</i>	to be found
管理人	<i>kanrinin</i>	caretaker
地方	<i>chihō</i>	provinces
業務	<i>gyōmu</i>	business
知識	<i>chishiki</i>	knowledge
社内	<i>shanai</i>	inside the company
見学	<i>kengaku</i>	study visit
細かい	<i>komakai</i>	small, trifling
内部	<i>naibu</i>	inside
役職名	<i>yakushoku-meī</i>	office title, name of job
目上／目下	<i>meue/meshita</i>	see note 6
慣れる	<i>nareru</i>	get used to
すたれる	<i>sutareru</i>	die out, go out of use
神経質	<i>shinkeishitsu</i>	nervous
営業	<i>eigyō</i>	business
後輩／先輩	<i>kōhai/senpai</i>	see note 8
庶務	<i>shomu</i>	general affairs
聞き取る	<i>kikitoru</i>	catch (hear)
運営する	<i>un'ei suru</i>	operate, manage
一般的	<i>ippan-teki</i>	general
事務	<i>jimu</i>	office work

～だらけ	<i>~darake</i>	covered with ~
ほうっておく	<i>hōtteoku</i>	leave things alone
かかわらず (Xに)	<i>kakawarazu (X ni)</i>	regardless of X
遠慮なく	<i>enryo naku</i>	without hesitation
移る	<i>utsuru</i>	move
自己紹介	<i>jiko shōkai</i>	self introduction
あわてる	<i>awateru</i>	be flustered
趣味	<i>shumi</i>	hobby, interests
つけ加える	<i>tsukekuwaeru</i>	add
済ませる	<i>sumaseru</i>	be done with
田舎	<i>inaka</i>	country(side)
新鮮な	<i>shinsen na</i>	fresh
退屈する	<i>taikutsu suru</i>	get bored
ミス	<i>misu</i>	mistake
首を切る	<i>kubi o kiru</i>	sack
辞表	<i>jihyō</i>	letter of resignation
たたきつける	<i>tatakitsukeru</i>	thrust
税金	<i>zeikin</i>	tax
南米	<i>Nanbei</i>	South America
クーデター	<i>kūdetā</i>	coup d'état
もたらす	<i>motarasu</i>	bring about
お互い	<i>o-tagai</i>	mutual
不信感	<i>fushin-kan</i>	feeling of mistrust
とり除く	<i>torinozoku</i>	remove
候補者	<i>kōhōsha</i>	candidate
評価	<i>hyōka</i>	evaluation, appraisal
解釈	<i>kaishaku</i>	interpretation
段階	<i>dankai</i>	step, stage
明るみになる	<i>akarumi ni deru</i>	come to light
汚職	<i>oshoku</i>	corruption
閉ざす	<i>tozasu</i>	close

起源	<i>kigen</i>	origin
太平洋	<i>taiheiyō</i>	The Pacific
多数	<i>tasū</i>	majority
疑問	<i>gimon</i>	doubt, question
～ぶり	<i>~buri</i>	way of (doing something)
個人的	<i>kojin-teki</i>	personal
求める	<i>motomeru</i>	ask, seek
長引く	<i>nagabiku</i>	prolong
日米	<i>Nichi-bei</i>	Japanese-American
～間	<i>~kan</i>	between ~
摩擦	<i>masatsu</i>	friction
言葉遣い (使い)	<i>kotoba zukai</i>	use of language
きまり	<i>kimari</i>	rule
感覚	<i>kankaku</i>	sense, feeling
とらえる	<i>toraeru</i>	grasp, catch
必ずしも + neg.	<i>kanarazu shimo</i>	not necessarily
まし	<i>mashi</i>	better
転任	<i>tennin</i>	transfer
ゼミ	<i>zemi</i>	seminar
特派員	<i>tokuhain</i>	special correspondent
紹介状	<i>shōkai-jō</i>	letter of introduction
泥	<i>doro</i>	mud
ほこり	<i>hokori</i>	dust
血	<i>chi</i>	blood
気を失う	<i>ki o ushinau</i>	faint
金額	<i>kingaku</i>	amount of money
寄付	<i>kifu</i>	donation, benefaction
よし悪し	<i>yoshi ashi</i>	good and bad
気前がいい	<i>kimae ga ii</i>	generous
催促する	<i>saisoku suru</i>	press, urge, demand
梨のつぶて	<i>nashi no tsubute</i>	no response at all

データ	<i>dēta</i>	data
発言	<i>hatsugen</i>	statement
バブル	<i>baburu</i>	economic boom
はじける	<i>hajikeru</i>	burst
統一通貨	<i>tōitsu tsūka</i>	common currency

---